

沼田町化石館年報

Annual report of Numata Fossil Museum

第20号

Volume 20

令和2(2020)年度

The year of 2020

2021年3月印刷

Published in 2021 Mar.

目次

1. 沼田町化石館の概要	p 2
1-1. 沿革	p 2
1-2. 設置目的	p 5
1-3. 利用案内	p 5
1-4. 施設内容	p 6
2. 事業	p 8
2-1. 展示	p 8
(1) 常設展	p 8
(2) 企画展	p 8
(3) 特別展	p 9
2-2. 教育普及	p 9
(1) 化石採取会	p 9
(2) ジュニア化石クラブ	p 9
(4) 体験メニュー	p 9
2-3. 広報出版活動	p 10
2-4. 研究	p 11
2-5. 資料管理	p 11
3. 管理運営	p 12
3-1. 化石体験館利用状況	p 12
3-2. 組織と職員	p 12

1. 沼田町化石館の概要

1-1. 沿革

1985 年	2004 年
9 月 沼田歯鯨会設立.	4 月 篠原暁学芸員再任.
1988 年	7 月 特別展「世界で一つのヌマタネズミイルカの謎」を開催.(7/24～8/29)
5 月 沼田歯鯨会を沼田化石研究会に改称.	8 月 山下茂先生追悼企画展「水溜まりの宝物」を開催.(8/23～31)
1992 年	10 月 企画展「アンモナイトの魅力」開催(10/30～11/19)
4 月 沼田町自然史研究室を開設. 古澤仁学芸員着任.	2005 年
1998 年	4 月 沼田化石研究会が発展的に解散.
4 月 古澤仁学芸員が離任し篠原暁学芸員着任.	5 月 企画展「恐竜探検に行こう」を開催.
1999 年	7 月 特別展「沼田にクジラがいた頃」を開催.
12 月 自然史研究室を取り壊しのため閉鎖. 旧社会福祉センターを沼田町化石館として移転.	10 月 企画展「新聞に見る沼田の化石研究 25 年の歩み」を開催.(10/1～14)
2000 年	2006 年
4 月 沼田町化石館オープン	5 月 特別展「タカハシホタテと仲間たち」を開催.(5/3～8/31)
6 月 企画展「春の山野草写真展」を開催.(6/26～8/4)	11 月 企画展「みんなで恐竜を作ったよ」を開催.(11/20～12/1)
8 月 特別展「植物のたどってきた道」を開催.(8/8～9/3)	2007 年
11 月 ヌマタネズミイルカ発見 15 周年を記念し原標本を初公開.(11/20～12/9)	5 月 特別展「イルカとクジラはどう違うの？」を開催.(5/3～8/31)
2001 年	9 月 ジュニア化石クラブが日本地質学会年会(札幌)で活動を発表
4 月 篠原学芸員が離任し山下茂指導員着任.	10 月 企画展「沼田町のタカハシホタテ」を開催.(10/6～12)
7 月 特別展「沼田の海を泳いだクジラたち」を開催.(7/30～8/31)	2008 年
10 月 企画展「沼田産タカハシホタテの謎」を開催.(10/1～31)	2 月 臨時職員の谷口真弓氏が離任.
2002 年	3 月 臨時職員として臼井寛子氏が着任.(3/31 まで)
7 月 特別展「世界の学説を変えたヌマタセイウチ」を開催.(7/22～8/31)	4 月 臨時職員として河原幸子氏が着任.
9 月 ミニ展示として沼田のモササウルス原標本を初公開.(9/9～10/30)	5 月 企画展「宮沢賢治と地質学」を生涯学習総合センターで開催.(5/10～25)
12 月 ミニ展示として町内産の化石を生涯学習総合センターに展示.(12/24～1/31)	6 月 沼田町化石館展示室が終了. 化石体験館臨時職員として長岡亜矢子氏を採用.
2003 年	
8 月 山下指導員が病気により他界.	

7 月	幌新温泉隣接の旧陶芸館跡に沼田町化石体験館がオープン. (7/19)	2013 年	3 月	化石体験館臨時職員の長岡亜矢子氏が離任.
2009 年			4 月	化石体験館臨時職員として鶴野聡美氏が着任.
4 月	冬季閉館中だった化石体験館再開.		5 月	春の企画展「美しきハ虫類」を開催. (4/29～7/15)
5 月	春の企画展「沼田化石ヒストリー」を開催.		7 月	特別展「追え!謎の生物デスモスチルス」を開催. (7/27～9/1)
7 月	1 周年記念行事として徳川広和氏の講演会を実施. (7/19) 特別展「白亜紀の怪物クビナガリュウ」を開催.	2014 年	5 月	春の企画展「次々発見!イカの先祖たち」を開催. (4/29～7/21)
10 月	秋の企画展「紙の動物園」を開催.		7 月	特別展「僕たちだって沼田っ子」を開催
2010 年			8 月	沼田町開拓 120 年記念事業. 北大博物館准教授の小林快次博士が講演.
4 月	化石体験館臨時職員として菅原瑞枝氏を追加採用.		9 月	レプリカ工房臨時職員の辻優子氏, 河原幸子氏が離任.
5 月	沼田町古生物復元模型完成披露&徳川広和恐竜模型展開催. (5/1～5/31)		12 月	レプリカ工房臨時職員に高山陽子氏と沼田祐輔氏が着任.
7 月	特別展「沼田の海を泳いだクジラたち」を開催. (7/17～8/29) 沼田レプリカ工房作品展「動物頭骨大集合」開催.	2015 年	4 月	田中嘉寛学芸員が着任. 企画展「沼田は太古の水族館」を開催.
8 月	化石体験館個人有料入館者数 5,000 人達成. (8/2)		5 月	化石体験館個人有料入館者数 15,000 人達成. (5/2)
2011 年			7 月	特別展「ヌマタネズミイルカ」を開催.
3 月	レプリカ工房臨時職員の小坂恵子氏が離任.		12 月	レプリカ工房臨時職員の沼田祐輔氏が離任.
4 月	レプリカ工房臨時職員として春山祐子氏が着任.	2016 年	4 月	吾子博明氏が着任. 企画展「復元の科学」を開催.
5 月	春の企画展「デスモスチルスと仲間たち」を開催. (5/1～7/18)		7 月	特別展「沼田を泳いでいた小さなクジラ」展を開催.
7 月	特別展「これがモササウルスだ!」を開催. (7/23～8/28)		3 月	吾子博明氏が離任. 田中嘉寛学芸員が離任.
2012 年		2017 年	4 月	松井佳祐学芸員が着任. 田中嘉寛氏が特別学芸員に着任. レプリカ工房臨時職員に長谷川文子氏が着任.
2 月	レプリカ工房臨時職員の春山祐子氏が離任.			
4 月	レプリカ工房臨時職員として谷口真弓氏が着任.			
5 月	春の企画展「不思議な生物フジツボ」を開催. (5/3～7/16)			
7 月	特別展「北の人魚～その悲劇の始まり」を開催. (7/28～9/2)			

	企画展「タカハシホタテが暮らしていた」を開催.	新型コロナウイルス感染症予防のため開館を延期（開館予定日 4/29）
5 月	化石体験館個人有料入館者数 20, 000 人達成. (5/5)	5 月 化石体験館開館 (5/16)
6 月	中島礼博士・田中嘉寛博士の講演.	12 月 レプリカ工房臨時職員に吉村輝美氏, 橋英則氏が着任.
7 月	特別展「アンモナイトとイルカ〜清水守氏コレクション〜」を開催. 西村智弘博士の講演会.	
8 月	谷口真弓氏が離任.	
2018 年		
4 月	レプリカ工房臨時職員に井上絵理氏が着任. 企画展「小さなクジラハーペトケタスの仲間」を開催.	
8 月	特別展「時をながれる川〜沼田町 1 億年物語り〜」を開催.	
9 月	「沼田町化石体験館開館 10 周年記念イベント vol.1 恐竜復元教室」を開催.	
10 月	「沼田町化石体験館開館 10 周年記念イベント vol.2 化石博士集合」を開催. ヌマタネズミイルカが北海道の天然記念物に指定される.	
2019 年		
1 月	新属新種の化石ヌマタナガスクジラが発表される.	
4 月	化石体験館臨時職員に吉田佳奈美氏が着任. 企画展「ヌマタナガスクジラデビュー！」を開催.	
5 月	ヌマタネズミイルカ北海道天然記念物指定記念講演会を開催.	
7 月	特別展「ヌマタカイギュウ」を開催.	
8 月	化石体験館個人有料入館者数 30, 000 人達成. (8/13)	
9 月	化石体験館臨時職員に鵜野育雄氏が着任.	
2020 年		
4 月	化石体験館臨時職員に柳野真由美氏が着任.	

1-2. 設置目的

目的1. 沼田町の財産である化石を、町民にわかりやすく展示・普及すること.

目的2. 貴重な化石を地元で研究し、その成果を世界に向けて発信すること.

目的3. 学校や社会での要求が高まりつつある体験学習の場を提供し、その活動を支援すること.

目的4. 町内外の化石愛好者が交流を行う場を提供するとともに、その活動（友の会）の拠点となること.

1-3. 利用案内

沼田町化石館の施設は、レプリカ工房（市街地）と化石体験館（幌新）に分かれている.

（1）レプリカ工房

旧化石館は現在収蔵庫としての機能を残している. レプリカ工房の機能は一部を沼田町民会館に移し、大型脊椎動物の復元骨格作製や化石を母岩から掘り出すクリーニング作業を行っている.

【休館日】 土曜日、日曜日、祝日

【時 間】 10:00～16:00

【電 話】 0164-35-1034

【住 所】 〒078-2202 北海道雨竜郡沼田町南1条2丁目7-49

（2）化石体験館

ほろしん温泉はたる館周辺のほたるの里に位置する. 館内では沼田町から発見された脊椎動物化石の復元骨格を展示し、化石に関する様々な教育プログラムを行うことができる.

【休館日】 月曜日（月曜日が祝日なら開館）、祝日の翌日、冬季（11/4～4/28）

【時 間】 9:30～17:00

【料 金】 個 人： 一般 500 円 / 小中高校 300 円
団 体： 一般 400 円 / 小中高校 200 円
年間パスポート： 一般 800 円 / 小中高校 400 円

町民および小学校入学前の幼児は無料

【体 験】 2-2. 教育普及（3）体験メニューを参照.

【電 話】 0164-35-1029

【住 所】 〒078-2225 北海道雨竜郡沼田町字幌新 381-1

1-4. 施設内容

(1) 沼田町化石館化石レプリカ工房 (旧沼田町化石館)

【所 轄】 沼田町教育委員会

【所 在 地】 北海道雨竜郡沼田町南1条2丁目7番49号

【構 造】 木造2階建て

【延べ面積】 322.29m²

階	室 名	面 積	機 能
1階	レプリカ工房	59.49m ²	展示用のレプリカを製作
	クリーニング室	13.22m ²	ダイヤモンドカッター、エアスクライバによる岩石切削
	化学作業室	14.87m ²	酸による化学的クリーニングなどを行う
	資料整理室	13.22m ²	レプリカ母型の一時保管場所
	収蔵庫	24.55m ²	貝や散在骨化石を収蔵. 重要標本は金庫で保管
2階	収蔵作業室	105.76m ²	大きなレプリカ母型やレプリカを収蔵
	館長室および研究室	19.30m ² +10.90m ²	博物館業務およびインターネットによる情報発信

【平面図】 《2階》



《1階》



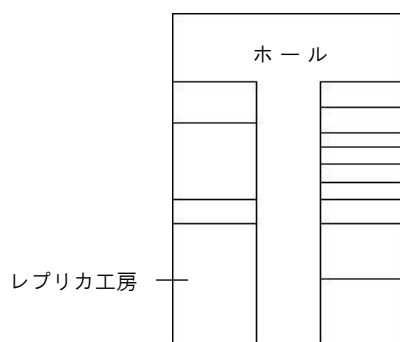
※2019年9月よりレプリカ工房の一部機能を沼田町民会館の一室へ移動し、レプリカ作成及びクリーニング作業を行っている。

【所 轄】 沼田町教育委員会

【所 在 地】 北海道雨竜郡沼田町南1条4丁目179-1 (沼田町民会館内)

【構 造】 鉄筋コンクリート

【面 積】 72m²



(2) 沼田町化石体験館

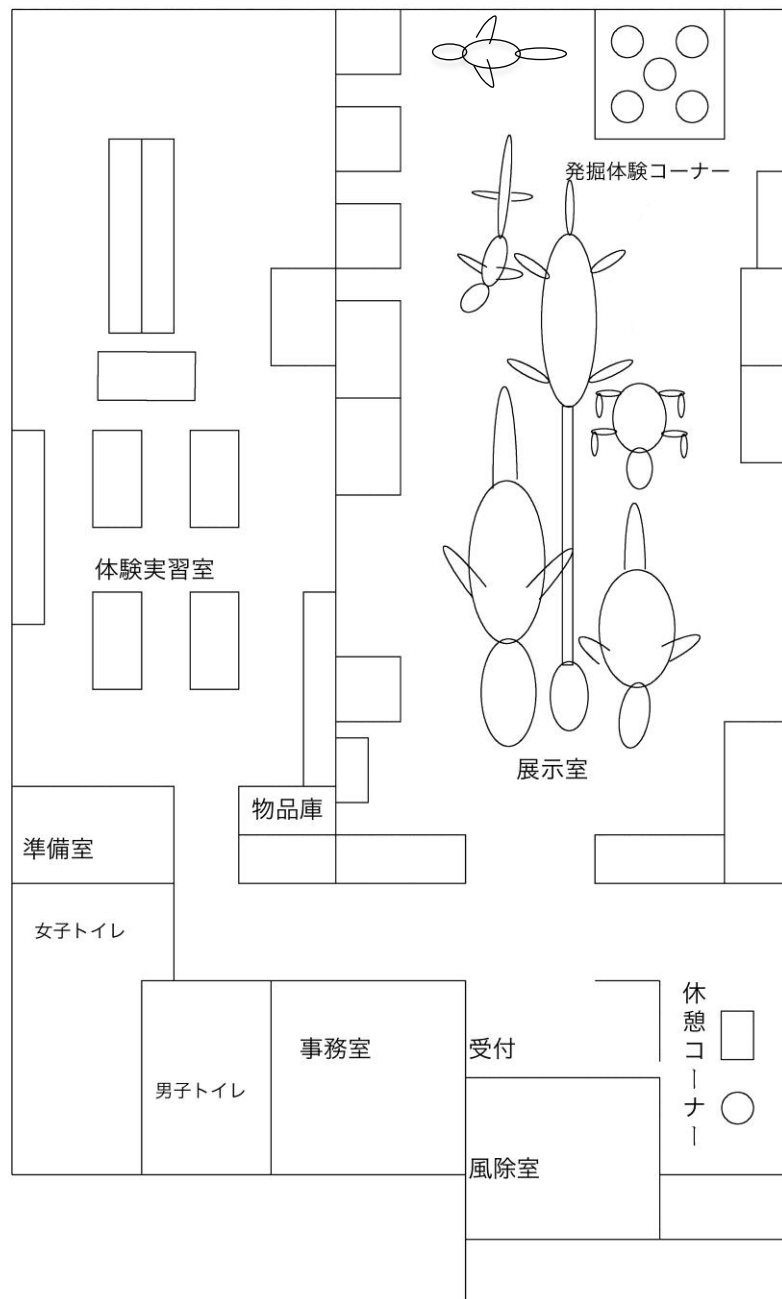
【所 轄】沼田町教育委員会

【所 在 地】北海道雨竜郡沼田町幌新 381 番地の 1

【構 造】鉄骨造平屋建て

【延べ面積】333.6m²

【平 面 図】



*体験実習は 40 名まで可能

*男子トイレは車椅子対応

*休憩スペースのみ飲食可能

2. 事業

2-1. 展示

(1) 常設展 沼田町産出化石を中心に展示

■ヌマタナガスクジラ，ヌマタカイギュウ，デスモスチルス，モササウルス，クビナガリュウ，アンモナイト，貝化石，植物化石，生痕化石，古生物生体復元模型を展示している．

■主要な標本 10 体に解説パネルを作成

(2) 企画展

■新型コロナウイルス感染症予防のため中止．

(3) 特別展

■新型コロナウイルス感染症予防のため中止．

2-2. 教育普及

自然科学や化石に触れあうことを目的とした普及行事を児童生徒から大人まで対象に実施している．

(1) 化石採取会

幌新太刀別川でタカハシホタテなどの化石を 1 つ採取する．

令和 2 年度は，新型コロナウイルス感染症予防のため中止．



化石採取会の様子
※写真は令和元年度

(2) ジュニア化石クラブ

子どもたち自らが、関心を持ってより深く学ぶことによって新たな気づきや興味を引き起こすことを目的に実施している。令和2年度は新型コロナウイルス感染症予防のため中止。

(4) 体験メニュー

体験館内実習室にて下記メニューを体験できる。今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため館内での体験を中止し、ミニ発掘・ハイグレード発掘・ウルトラグレード発掘を持ち帰ることができるようにして販売し、自宅で発掘体験ができるようにした。

●化石模擬発掘 別料金，600円。

室内の専用発掘コーナーで本物のタカハシホタテ化石を発掘する。採取した化石はクリーニングをして持ち帰ることができる。小・中・高校生限定1日5組まで。令和2年度中止。

●レプリカ製作

石こうによるレプリカ作りの実習で、団体の場合は予約が必要。一般来館者は随時受講可能。令和2年度中止。

●ミニ発掘 <化石・原石・磨き石>

化石，原石，磨き石をレア度1～3段階に分け，人造ノジュールに埋め込んだもの。

●ハイグレード発掘 別料金，600円。

通常のミニ発掘よりも質の高い化石などを人造ノジュールに埋め込んだもの。

●ウルトラグレード発掘 別料金，1000円。

複数の化石，クリスタルを一つの大型人造ノジュールに埋め込んだもの。

●月別体験メニュー

通常の体験メニューに加えて，月替わりでミニメニューを提供。令和2年度中止。

2-3. 広報出版活動

●出版物

館内の標本を解説する小冊子を作成。A5 判 12 ページ，巻末に化石ワークシート（初級）を掲載。

広報誌『沼田町化石館だより』を発行。体裁は A4 版両面モノクロ印刷で，1400 部印刷し，町内の全世帯に配布。

○112 号 2020 年 9 月発行「最新の研究成果によるヌマタネズミイルカ化石レプリカ作成開始のお知らせと最新の復元図の紹介」

●ホームページ，フェイスブック，インスタグラム（2020 年 4 月開設）での広報活動。適宜更新し，最新のお知らせやイベント情報などを掲載。

ホームページ「numata-kaseki.sakura.ne.jp」

フェイスブック「<http://ja-jp.facebook.com/nfmuseum>」

インスタグラム「https://www.instagram.com/n_kaseki」

- | | | |
|------------|----|--------------------------------|
| ○4 月 30 日 | 投稿 | 「化石体験館を動画で紹介①タカハシホタテ」 |
| ○5 月 1 日 | 投稿 | 「化石体験館を動画で紹介②ヌマタカイギュウ」 |
| ○5 月 2 日 | 投稿 | 「化石体験館を動画で紹介③デスモスチルス」 |
| ○5 月 4 日 | 投稿 | 「化石体験館を動画で紹介④ヌマタネズミイルカ」 |
| ○5 月 4 日 | 投稿 | 「化石体験館を動画で紹介⑤モササウルス」 |
| ○5 月 5 日 | 投稿 | 「化石体験館を動画で紹介⑥ヌマタナガスクジラ」 |
| ○5 月 6 日 | 投稿 | 「化石体験館を動画で紹介⑦クビナガリュウ」 |
| ○5 月 16 日 | 投稿 | 「お家でもできる発掘キットのご紹介」 |
| ○7 月 9 日 | 投稿 | 「夏休みは休まず営業！」 |
| ○7 月 16 日 | 投稿 | 「タキカワカイギュウと田中三郎指導員」 |
| ○8 月 14 日 | 投稿 | 「ハイグレード発掘（クリスタル）の中身が変わります！」 |
| ○8 月 15 日 | 投稿 | 「木村名誉館長著 化石先生は夢を掘る発売」 |
| ○8 月 25 日 | 投稿 | 「ほろしん温泉ほたる館とコラボ！新メニューは化石発掘カレー」 |
| ○9 月 21 日 | 投稿 | 「ハイグレード発掘（化石）の中身が変わります！」 |
| ○9 月 22 日 | 投稿 | 「化石体験館展示ガイドブックができました！」 |
| ○10 月 8 日 | 投稿 | 「好評につき期間延長コラボメニュー化石発掘カレー」 |
| ○10 月 18 日 | 投稿 | 「今年もやります大感謝祭！エンペラーグレード発掘が限定登場」 |
| ○10 月 24 日 | 投稿 | 「大感謝祭 1 日目」 |
| ○10 月 25 日 | 投稿 | 「大感謝祭 2 日目」 |
| ○11 月 3 日 | 投稿 | 「今年度の営業終了」 |

2-4. 研究

沼田町に分布する地層と同じ時代のヒゲクジラ類であるフカガワクジラの研究が、木村名誉館長らによって行われた。これによって、当時、沼田周辺に生息していた生物相の理解が深まった。

<今後>

当館には野外から収集され、クリーニングが終わっていない標本が存在する。これまでヌマタネズミイルカの第一から第三標本や、太平洋で最北端の記録となったかなり小さい種類のヒゲクジラの化石、新属新種になったヌマタナガスクジラは1980年代から始めたクリーニングによって研究できる状態にまで持ってこられたものである。新たな発見の可能性を秘めた化石は、母岩に包まれたままで、レプリカ工房にあり、研究できる段階まで到達させたい。

研究論文 a publication

Tanaka, Y., Furusawa, H. and Kimura, M., 2020: A new member of fossil balaenid (Mysticeti, Cetacea) from the early Pliocene of Hokkaido, Japan. Royal Society Open Science vol, 7, p. 192-182.

2-5. 資料管理

プレパレーション

松原クジラのクリーニングを継続。新しいプレパレーターへの技術の継承を念頭に行なっている。

レプリカ作成

既存のヌマタネズミイルカを修正の後、最新の見解をもとにした新たなネズミイルカのレプリカを作成。

3. 管理運営

3-1. 化石体験館利用状況

		5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	年間合計
利用者数		89 人	192 人	1,205 人	1,393 人	844 人	488 人	4,211 人
前年同月		1,462 人	604 人	1,837 人	2,533 人	661 人	804 人	7,901 人
無料利用者	幼 児	3	3	12	10	4	7	39
	学 生	3	3	36	32	21	25	120
	一 般	18	12	62	85	67	56	300
	小 計	24	18	110	127	92	88	459
優待利用者	幼 児(0)	0	0	0	0	0	0	0
	学 生(150)	0	0	0	0	0	0	0
	一 般(300)	0	0	0	0	0	2	2
	小 計	0	0	0	0	0	2	2
通常利用者	幼 児(0)	6	13	59	83	43	18	222
	学 生(300)	9	26	103	148	63	31	380
	一 般(500)	30	86	305	360	194	103	1,078
	小 計	45	125	467	591	300	152	1,680
団体利用者	幼 児(0)	2	6	90	95	77	22	292
	学 生(200)	5	13	185	203	119	106	631
	一 般(400)	13	30	353	377	256	118	1,147
	小 計	20	49	628	675	452	246	2,070

※4 月利用分は 5 月に、11 月利用分は 10 月にそれぞれ含まれる。

3-2. 組織と職員

【令和 2 年度職員構成】（令和 3 年 3 月 31 日現在）

名 誉 館 長 木村 方一 （北海道教育大学名誉教授）
 館 長 三浦 剛 （教育委員会教育課長）
 課 長 補 佐 按田 義輝 （教育委員会課長補佐）
 主 幹 森田 康弘 （教育委員会主幹）
 学 芸 員 松井 佳祐 （教育委員会主事）
 特別学芸員 田中 嘉寛 （大阪市立自然史博物館）
 教育委員会事務局兼務
 社会教育主事 和田 章人
 生涯学習支援員 木次 大介

化石レプリカ工房

臨 時 職 員 高山 陽子

臨 時 職 員 吉村 輝美

臨 時 職 員 橋 英則

化石体験館

臨 時 職 員 菅原 瑞枝

臨 時 職 員 吉田 佳奈美

臨 時 職 員 柳野 真由美

沼田町化石館年報

第20号

発行日 2021年3月31日

発行者 沼田町化石館

執筆・編集 松井佳祐・田中嘉寛

〒078-2202

北海道雨竜郡沼田町南1条4丁目6番5号

沼田町生涯学習総合センター(沼田町教育委員会)

電話 0164-35-2132 Fax 0164-35-1210

Mail: kaseki@guitar.ocn.ne.jp

※本誌は沼田町化石館のホームページから pdf としてダウンロードできま